

委員会会議録

(社)滋賀県トラック協会

会議名	平成19年度(第三回)適正化事業運営委員会
開催日時	平成20年 2月22日(金) 10:05~12:10
開催場所	滋賀県トラック総合会館 3F「研修室1」
出席者	委員:10名、事務局:2名

協議内容

1. 挨拶

(梶村副委員長)

先日出席された「全ト協労働委員会」の議事内容を挨拶とされた。

- 長時間労働者の医師による面接指導の実施
全て事業場 …… 1ヶ月 100時間超 H20.4 施行
50人未満事業場 …… " 80時間超 努力義務
- 社会保険未加入事業者対策、関係省庁に強力な要請。

(竹備本部長)

2月20日の週刊物流主催「座談会」(近ト協正副メンバー)から、今日のトラック業界の課題(燃料高騰、環境問題、適正化事業、交付金問題等)について、各府県会長から熱心な意見交換が行われ、今日の縦割り行政を横のつながりを図ってほしいと要望された。また、様々な業界の課題をまとめ、近ト協から発信していく必要がある。

2. 協議事項

(1) 平成19年度適正化事業実施状況について

(資料1について事務局より報告。以下の意見等があった)

- 業界向けの適正化巡回は今後もしっかりやっていただきたい。一方、規制緩和の進展により適正運賃収受や安全の問題など業界にとってデメリットが山積している。適正化委員会もこの課題で取り組む必要がある。
- 巡回結果による悪質事業者に対する措置はどのようにされているのか。
巡回結果を定期的に整理し、悪質事業者(無人可営業所、NOx 逃れ、社会保険未加入等)については、行政との連絡会において通報し対応していただいている。
- 参入時の強化(社会保険のチェック、試験制度等)をお願いしたい。

(2) 安全性評価事業について

(資料2について事務局より報告。以下の意見等があった)

- ・ 全国、近畿の新規事業所の認定率を比較すると、滋賀の率は低いが事業者レベルが低いのか、審査が厳しいのかどうか。

他府県の状況は分からないが、本年度巡回指導マニュアルが改正され、これにより実施している。

(3) 平成20年度事業計画及び予算書について

(資料3について事務局より説明し提案。以下の意見等があったが承認された)

- ・ 車両データ入手関係で年2回のデータ入手であれば、会費の請求もこれに基づき、2回としてはどうか。

(4) その他

- ・ 年度末に向けた中小企業対策について

(参考資料について事務局より報告。その意見等以下のとおり)

- ・ 業界の課題について、6月の近ト協の理事会で意見を述べていき、全国へ発信していきたい。
- ・ 運賃の適正収受について、大手物流事業者に頑張ってもらいたい。
- ・ 今行っていることを全国の会議で多めに意見を述べていただきたい。

3. IT 点呼におけるアルコール検知システムについて

別添資料により、西日本電信電話(株) 滋賀支店ソリューション営業部 岡田課長他より標記開発機器の案内を受け、その後、参加者によるデモ機器で検査を実施した。

次回委員会(未定、追って連絡)

日 時 平成 年 月 日() 時 分~

場 所